

みんなで作る お出かけの“わ”

城山地区地域ケア会議地域づくり部会

お出かけの“わ”委員会

城山地区の概要



- 城山地区は、相模原市のほぼ中央に位置する
- 通勤・通学をはじめとした交通環境に恵まれた東部は宅地化が進み、国道沿いに商店や病院などが集中し住宅街が広がる
- 北部には高尾山系に連なる山々や丘陵があり、西部には相模川、津久井湖を有し、都市化の進む地域と起伏に富んだ自然を有する。南部にはショッピングセンターができ利便性が向上、郊外型のため車での利用者が多い
- 地区内の若葉台住宅は、高齢化率が60%近くと突出して高く空き家もみられる

城山地区における外出支援の取組の経過

年度	取組の内容
平成28年度	●城山地区地域ケア会議 地域づくり部会における協議により移動支援の取組を開始
平成29年度	●シンポジウム「地域で生活の足を考えよう みんなでつくるお出かけの“わ”」開催 平成30年1月28日（日） もみじホール城山 ●かながわ福祉移動ネットワークが実施した「外出支援の担い手研修会」に部会委員有志が参加
平成30年度	●外出支援の活動の具体化の実施主体となる組織づくり → 『お出かけの“わ”』の発足（1月） ●地域住民による「お出かけの“わ”委員会」において高齢者の外出支援策の検討を進める
令和元年度	●「相模原市高齢者移動支援推進モデル事業」の対象地区として活動を開始 ●社会福祉法人城山楽寿会の協力により高齢者サロン等の参加者の試行送迎を開始（11月～）
令和2～3年度	●新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者サロン等が休止 ●買い物や通院などの個別の移動支援のニーズの取組の方向性について検討

城山地区における外出支援の取組の経過

年度	取組の内容
令和4年度	●地区内2ヶ所の高齢者サロン等で参加者の送迎を実施（7月～） ●「外出支援ボランティア担い手養成講座」に参加（8月～12月） ●認知症カフェ まんまるえがおにおいて、参加者の送迎を開始（10月～） ●葉山島地区で、買い物支援を試行的に実施（12月） ●若葉台地区で、「グリーンスローモビリティ」の試験走行と試乗会（1月）



お出かけの“わ”委員会



高齢者サロン 町屋あけぼの会



地域交流の場 原宿なごまる



葉山島地区 買い物支援

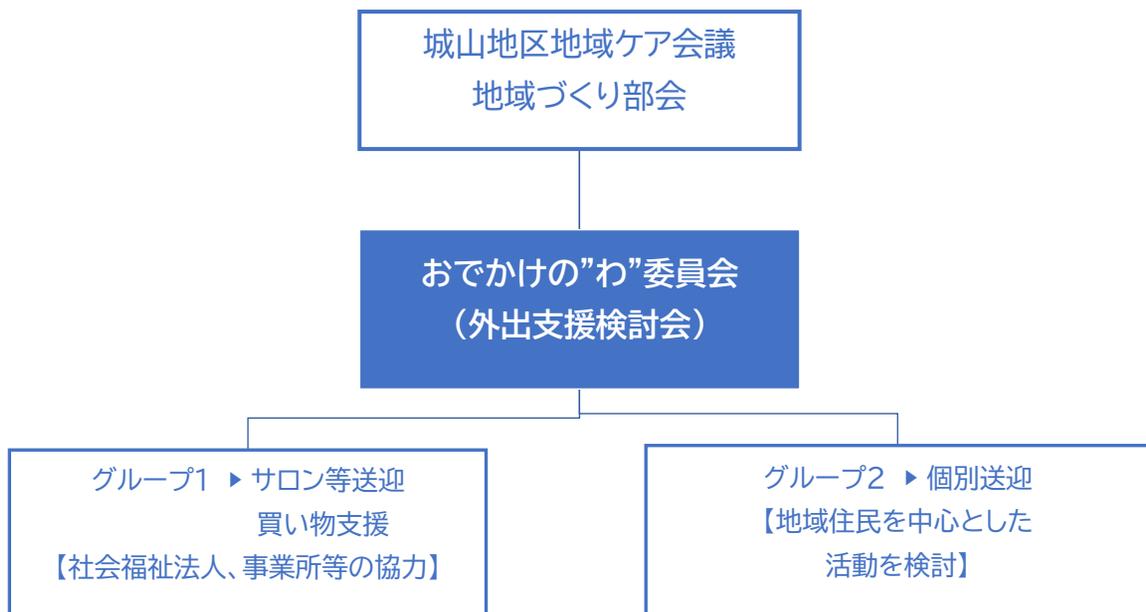
お出かけの“わ”委員会

- 城山地区地域ケア会議 地域づくり部会の作業部会として、外出支援の取組について検討
- 外出支援の活動の具体化の実施主体となる組織として、住民の有志により平成31年1月に発足
- 定期的（月1回程度）開催し、高齢者の外出支援策の検討を行なう

お出かけの“わ”委員会構成

所属等	人数
委員 (住民有志)	7名
オブザーバー (自治会長・有識者)	3名
かながわ福祉移動サービスネットワーク (※随時)	2~3名
市地域包括ケア推進課	2名
市緑高齢・障害者相談課	1名
地域包括支援センター	2名
市社会福祉協議会 (コミュニティソーシャルワーカー)	1名

外出支援の取組体制について



モデル事業エントリーについて（令和元年8月）

●高齢者福祉施設を運営する社会福祉

法人城山楽寿会より、外出支援の地域での取組への協力の申し出を受けて、「サロン参加者の送迎」をモデル的に秋頃、試行実施に向けて、取組を進めていた。

〈取り組みにあたっての課題〉

- サロン参加者の送迎の試行実施に向けた、運行調整機能や調整組織の検討
- 施設側との申し合わせ事項や協定書等について
- 交通不便地区での住民による移送支援の取組についての助言、情報提供

「地域づくり部会」および「お出かけの“わ”委員会」での協議により、高齢者移動支援推進モデル事業にエントリーし、地区内での移動支援に対しての後押しを受けて取組むことを決定

サロン等参加の場への移動支援の取組

サロン等送迎の取組の経過

①お出かけの“わ”委員会において、
サロン送迎の実施方法等について検討

②サロン送迎の対象像
→参加を希望するが自力で行けない人

③実施方法
→社会福祉法人や事業所等の協力
…社会貢献・地域貢献の視点で、
サロンへの送迎での協力

④希望者の送迎を希望するサロン
について、アンケートを実施

→2ヶ所の高齢者サロン等を対象
として試行的に実施

視察研修

目 的	社会福祉法人の空き車両を活用したサロン等の居場所への送迎に取組む 特別養護老人ホームおよび高齢者サロンにおいて視察研修を実施
日 に ち	令和元年10月10日（木）
視 察 先	社会福祉法人一廣会 金井原苑及びサロン（川崎市麻生区）および 「ももとせサロン」
視察内容	住民と社会福祉法人の連携によるサロン送迎の取組 (送迎車両同行、サロン参加者との意見交換、施設・運転ボランティアの説明 等)



視察先の金井原苑



施設の車両と送迎の様子



ももとせサロンの様子



施設・運転ボランティアの説明

町屋あけぼの会 試行運行の概要

- 日にち 令和元年11月20日(水)～令和2年1月
- 場所 町屋自治会館 ※乗降場所 町屋1丁目
- 対象者 サロン参加者 4名

- ・送迎車両とドライバーは、社会福祉法人城山楽寿会 特別養護老人ホーム ライフホーム城山 より提供
- 車両には、車椅子への乗車を含めて、サロン参加者が7名乗車可能
- ・送迎車両への添乗は、高齢者サロン 町屋あけぼの会より添乗員の協力



ライフホーム城山の送迎車両



横から見た車両



送迎車両の内部



乗車場所で待つ利用者とスタッフ



送迎車両が乗車場所へ



送迎車両が到着



この日は、サロン参加者4名が利用



ドライバー（黄色のジャンパーの男性）と添乗のスタッフに誘導されて車両に乗車





乗車を見守るスタッフ



全員が乗車して間もなく出発



町屋1丁目の乗車場所から
サロン会場にむけて出発



利用者を乗せた送迎車両がサロン会場
の自治会館に到着。送迎車両を出迎える。



スタッフと関係者の出迎え



送迎利用者、スタッフと送迎車両

サロン送迎 休止から再開

- 令和元年11月から令和2年1月 サロンへの送迎の試行運転を実施
- 令和2年2月～令和4年6月 サロン休止
- 令和4年7月20日 サロンの再開に伴い、参加者の送迎を再開





送迎車両が乗降場所に到着



車両のステップに上がり乗車



町屋あけぼの会のスタッフが車両に添乗



2年半ぶりの開催



帰りの車両に乗車する参加者



参加者の乗った車両を見送り

サロン等送迎の取組状況

① 高齢者サロン 町屋あけぼの会



試行運行	令和元年11月～令和2年1月
本格運行	令和4年7月～
実施日時	月1回 第3水曜日 13:00～15:00
会場	町屋自治会館（緑区町屋4-27-14）
送迎登録者数	5名
協力	社会福祉法人城山楽寿会（車両・ドライバー） 町屋あけぼの会（添乗）
備考	※新型コロナ感染拡大により、令和2年2月～令和4年6月まで サロン活動休止にともないサロン送迎を中断

② 地域交流の場 原宿なごまーる



試行運行	令和4年7月～10月
本格運行	令和4年11月～
実施日時	月1回 第3水曜日 10:00～15:00
会場	原宿自治会館（緑区原宿4-1-1）
送迎登録者数	6名
協力	社会福祉法人城山楽寿会（車両・ドライバー） 原宿なごまーる（添乗）
備考	

③ 認知症カフェ まんまる えがお



試行運行	令和4年10月～12月
本格運行	令和5年1月～
実施日時	月1回 第1水曜日 13:30～15:30
会場	城山公民館（緑区久保沢2-26-1）他
送迎登録者数	2名
協力	社会福祉法人城山楽寿会（車両・ドライバー） 認知症カフェ まんまるえがお（添乗）
備考	※拠点会場4ヶ所と個人宅をオンライン（ビデオ会議システムZoom）でつなぎ開催。 ボランティアの担い手4名が参加者の送迎の添乗を交代で行なっている。

サロン等参加の場への送迎の状況（令和4年7月～令和5年2月）

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	回数(上段) 人数(下段)
町屋 あけぼの会	運行 状況	●→	－	－	●	●	●	●	●	6回
	送迎 人数	2名	－	－	2名	2名	2名	2名	3名	13名
原宿 なごまーる	運行 状況	○→	－	○	○	●→	●	●	●	7回
	送迎 人数	3名	－	4名	5名	4名	5名	4名	5名	30名
まんまるえがお	運行 状況	－	－	－	○→	○	○	●→	●	4回
	送迎 人数	－	－	－	1名	1名	2名	2名	1名	7名
合 計										17回
										50名

※ ●→… 本格運行開始 ○→ …試行運行開始 ●…本格運行 ○… 試行運行

サロン等参加の場への送迎の課題

- 送迎希望者増加への対応
- 送迎を希望するサロンの拡充
- 協力いただける施設・事業所等の拡大
- 安全で安心して利用できる送迎の確保

社会福祉法人 城山楽寿会（ライフホーム城山）の協力

● 協力内容について

- ・ 送迎車両および運転手の提供
- ・ 車両の運行および維持管理
- ・ 人件費及び燃料、その他車両の修繕及び維持に要するすべての経費を負担
- ・ 車両運行中の事故等に係る補償は、ライフホーム城山が加入する自動車保険で対応（対応できる範囲内において責任を負う）



社会福祉法人 城山楽寿会（ライフホーム城山）の協力

● 意義・目的（協定書第1条）

「この取り組みは、社会福祉法人による『地域における公益的な取組』の規定に基づき、ライフホーム城山所有の福祉車両の空き時間を利用し、自力での外出が困難な地域住民のサロンの送迎を無料で支援することにより、地域のサロンと連携し、地域に適した交通手段を導入して地域ニーズに積極的に貢献することを目的とする。」



その他の取組

買い物支援

デイサービス事業所の協力による買い物支援を試行的に実施

日にち	12月16日（金）
時間	午前10時～11時30分
目的地	クリエイト下九沢店（相模原市緑区下九沢1705-1）
発着地場所	葉山島センター（相模原市緑区葉山島359）
参加者	葉山島地区の方々 8名
車両および運転手	株式会社サロンデイによる協力 送迎車両2台（乗車定員6名、運転手除く） ※助手席リフトアップ
協力	株式会社サロンデイ（機能型デイサービス） 葉山島自治会

〈葉山島センター集合～現地にむけて出発〉



〈クリエイト下九沢店到着～店内〉



〈店内（買い物）の様子〉



個別送迎の検討

通院や買い物などの個別対応による移動支援を検討

項目	内容
検討方法	お出かけの“わ”委員会において、住民の助けあい活動による通院や買い物などの個別送迎について検討
検討内容	個別送迎の実施方法について 組織（しくみ）づくりについて
移動支援の ニーズ把握	地区内の居宅介護支援事業所（ケアマネージャー）へのアンケート調査を実施（令和4年11月） 移動支援をテーマとして、地域ケア会議個別事例部会を実施（令和4年4月・11月）
今後の方向性	移動支援の取り組みを地域の方々に周知するとともに、 <u>若葉台地区におけるグリーンスローモビリティの取組※</u> の状況を共有し、個別送迎のしくみ（組織）づくりを進める

※若葉台地区におけるグリーンスローモビリティの取組

- 若葉台住宅の高齢化率(57%)や勾配が多いなどの地理的な条件などから、身近な移動に困難を抱える地域として、環境省の「グリーンスローモビリティの導入に係る調査・普及事業」の導入検証地域に選定。
昨年の秋にアンケート調査が行なわれ、今年1月、試験走行と試乗会が行なわれた。



若葉台住宅を考える会 発行
「若葉台タイムス」2023年新年号より

担い手の養成

くらしの足を支える外出支援ボランティア担い手養成講座（市主催）参加

回	日にち	時間	場所
1	8月29日（土）	9:00~17:30	津久井保健センター
2	9月10日（土）		緑区合同庁舎
3	12月12日（土）		けやき会館

■ 講義・・・移動サービス（自家用有償運送）認定運転者講習テキスト等



担い手の養成

■ 演習・・・運転実技、福祉車両実技、接遇・介助（車いすの操作方法等）



■ 修了式・・・国土交通大臣認定 福祉有償運送・セダン等運転者研修（修了証交付）



- 8月～12月に開催された講座に城山地区内から13名参加

モデル事業による支援内容（かながわ福祉移動サービスネットワークの皆さまの支援）

- 会議への出席と専門的な視点からの助言、情報提供
- 電話やメールなどでの相談への対応、資料提供
- 勉強会の開催
- サロン送迎など取組における協定書、覚書などの助言と資料提供
- 視察先の紹介と連絡調整、当日の同行
- 取組に資する研修会、交流会などの情報提供 ほか



(まとめ) これまでの成果とこれから

■ これまでの取組の成果

- ◎ 定期的に課題を協議し、取組む場の明確化
- ◎ サロン等参加の場への送迎の実施と広がり
- ◎ 個別送迎、買い物支援などの検討・取組の開始
- ◎ 地区内における移動支援の取組の機運の高まり
- ◎ 移動支援の担い手の広がり

■ 今後の取組

- ◎ 広報活動…取組を住民の方々に知ってもらう
- ◎ 担い手の発掘・養成
- ◎ サロン等参加の場への送迎の拡充と協力いただける施設・事業所の拡大
- ◎ 個別送迎および買い物支援の取組の具体化

みなさんも「おでかけのわ」に加わりませんか？



城山地域包括支援センターでは、受診や買い物などの外出に困っている方への支援を地域のみなさんと考えています。

城山でのこれからの交通の取り組みを一緒に考えてくれる方！
空いた時間で運転できる方！
興味がある方！
若い世代の参加をお待ちしています！

いくつになっても、行きたいところに行かれる町、城山をめざしませんか？

お問合せ：相模原市緑区久保沢 1-3-1
城山総合事務所第1別館1階
電話：042-783-0030 FAX：042-783-0070

城山地域包括支援センター

ご清聴ありがとうございました